

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせてます。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

## 今週の紙面

- 2面 ニュース/旧統一協会問題
- 3面 読者/まんが
- 4・5面 関西万博・カジノは中止を/気候正義って/ホットライン
- 6面 秋の映画/母の歴史
- 7面 全国の会員のみなさんへの手紙/主張/いっしょにあそぼ!



新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

# 45年ぶりの一人暮らし

## 暮らしを小さく、おしゃれ心も忘れずに



イラスト/本田葉子



イラストレーター 本田葉子さん(68)

ほんだ・ようこ イラストレーター。長野県出身。25歳で結婚し、2児の母に。東京新聞・中日新聞と、食や雑貨関連のウェブサイトで「おしゃれと暮らしのあれこれ」を綴ったエッセイを連載中。著書に『おしゃれと暮らしのレシピ』（東京新聞出版局）他。

一人で暮らす60代は年々増え、その7割が女性といえます。本紙「おしゃれも暮らしもエンドレス」(偶数月第3週掲載)でおなじみのイラストレーター本田葉子さんは、春から「45年ぶりの一人暮らし」を始めました。新生活について考えたこと、これからの暮らしについて聞きました。

### 古民家から市営住宅へ

「3月から、45年ぶりの一人暮らしです。もう半年たち、すっかり落ち着きました」  
大人の女性に向けて、



食卓は窓辺の小さなテーブル。明るい気分で一日をスタート

「必要に迫られたらなんでもできちゃう。それに犬がいたら公営住宅に申し込めないから、いきっかけになった。今となっては」

### 不安が解消された?

湘南地域西部に位置し、早咲きの菜の花で有名な吾妻山や、新鮮な野菜や果物の直売所が複数ある地域。JRの最寄り駅からバスで約10分の、少し山側にある市営住宅は築50年の4階建てです。2DK(台所と6畳、4・5畳の和室、トイレ、浴室)で、窓も多く南北に風が抜けます。外からの光を優しく反射する白い壁を生かした空間づくりで、住み心地の良い暮らしが実現。スペース的には十分、家賃は半分になりました。

古民家に一人で住んでいたとき、自分でも気づかないストレスからか、怖い夢を見ていた本田さん。団地に引っ越してからは見なくなったといいます。「二人になったら生活をもっと小さくしようとは長く思っていたこと。すごく楽になったよ。」

